

尼崎市環境マネジメントシステムに係る環境目標への取組状況（令和5年度実績）

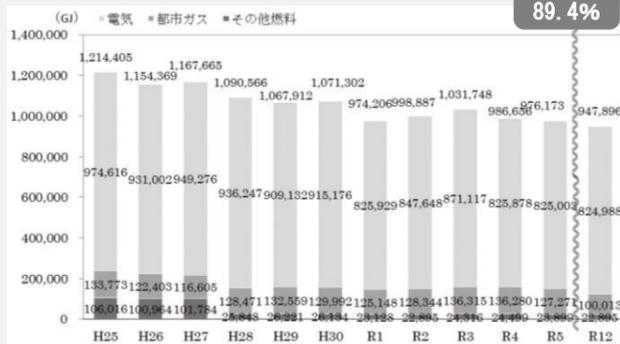
～尼崎市の事務事業に伴う二酸化炭素排出量・エネルギー消費量の現状と今後の見通しについて～

I 環境目標の取組状況

(1) エネルギー消費量

① 総エネルギー消費量

進捗率
89.4%



	H25 基準年度	R4	R5	R12 目標年度
エネルギー消費量 (GJ)	1,214,405	986,656	976,173	947,896
前年度比		-4.4%	-1.1%	
基準年度比		-18.8%	-19.6%	-21.9%

■ 現状・増減の理由

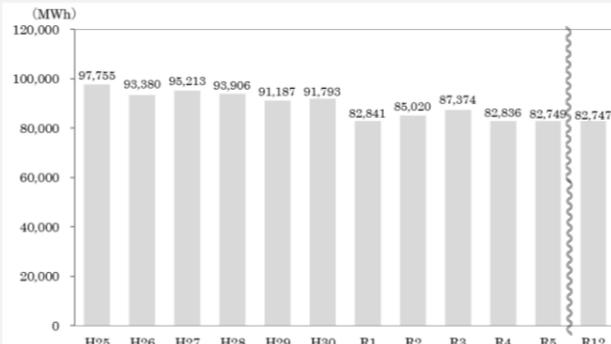
① 総エネルギー消費量

- 総エネルギー消費量は976,173 GJとなっており、前年度比1.1%減となりました。
- エネルギー種別では、電気使用量は82,749 MWhで、前年度比0.1%減、都市ガス使用量は2,828 km³で前年度比6.6%減となりました。

② 電気使用量

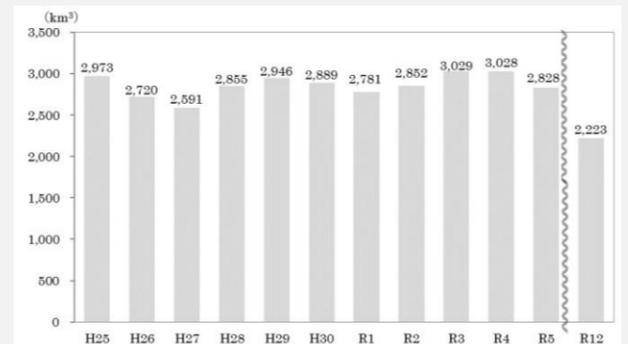
- 電気使用量を施設区分ごとにみると、「消防施設」については、北消防署・北部防災センターでの長寿命化工事による機器（空調機・照明設備・給湯器）を更新したことにより、前年度比5.1%減となりました。

② 電気使用量



	H25 基準年度	R4	R5	R12 目標年度
電気使用量 (MWh)	97,755	82,836	82,749	82,747
前年度比		-5.2%	-0.1%	
基準年度比		-15.3%	-15.4%	-15.4%

③ 都市ガス使用量



	H25 基準年度	R4	R5	R12 目標年度
都市ガス使用量 (km³)	2,973	3,028	2,828	2,223
前年度比		-0.03%	-6.6%	
基準年度比		+1.9%	-4.9%	-25.2%

■ 今後の見通し

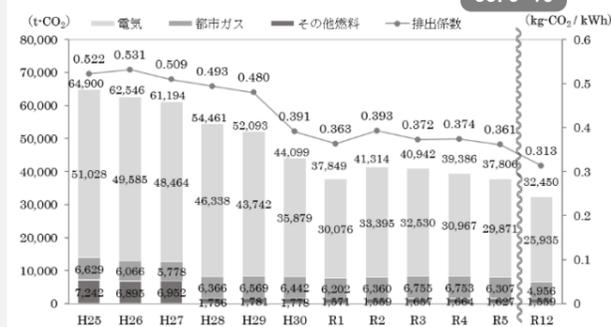
- 学校施設におけるLED化の改修工事が令和6年度より本格的にはじまるため、令和6年度以降の電気使用量の減が見込まれます。
- 今後、アルカイクホールの移管によるエネルギー消費量の増加が見込まれます。

③ 都市ガス使用量

- 都市ガス使用量を施設区分ごとにみると、「庁舎等」と「クリーンセンター」が減少しており、本庁舎では、空調機改修工事に伴い、都市ガスを使用する空調機が停止したことにより、前年度比9.4%減、クリーンセンターでは、焼却炉の動作回数が減少したため、前年度比42.3%減となりました。一方、「公園街路」が増加しており、記念公園については猛暑の影響でガス吸収冷温水機及びシャワー室のガス使用量が増加したことにより、前年度比17.9%増となりました。

(2) 二酸化炭素排出量

進捗率
83.5%



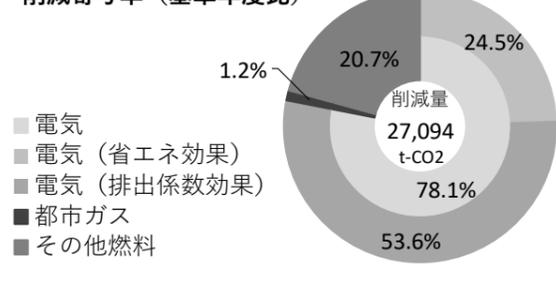
※平成27年度まで（電力自由化以前）は関西電力の排出係数を使用

	H25 基準年度	R4	R5	R12 目標年度
二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	64,900	39,386	37,806	32,450
前年度比		-3.8%	-4.0%	
基準年度比		-39.3%	-41.7%	-50.0%

■ 現状・増減の理由

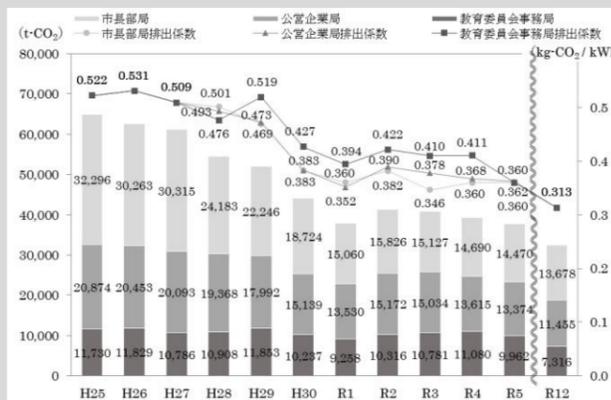
- 本市の事務事業に伴うCO₂排出量は37,806 tとなっており、前年度比4.0%減となりました。これは、排出係数の減少が要因となっています。
- CO₂排出量に影響を与える電力排出係数は平均で、0.361 kg-CO₂/kWhとなっており、前年度比3.4%の低下となりました（令和5年度の電力排出係数が公表されていないため、令和4年度の実績を基に算出しています）。
- 令和5年度のCO₂排出量は基準年度比41.7%減となっており、そのうち電気の省エネ効果が24.5%、電力排出係数効果が53.6%を占めています。

削減寄与率（基準年度比）



II 特定事業者別目安の取組状況

特定事業者別二酸化炭素排出量



	H25 基準年度	R4	R5	R12 目標年度
市長部局 (t-CO ₂)	32,296	14,690	14,470	13,678
前年度比		-2.9%	-1.5%	
基準年度比		-54.5%	-55.2%	-57.6%
公営企業局 (t-CO ₂)	20,874	13,615	13,374	11,455
前年度比		-9.4%	-1.8%	
基準年度比		-34.8%	-35.9%	-45.1%
教育委員会事務局 (t-CO ₂)	11,730	11,080	9,962	7,316
前年度比		+2.8%	-10.1%	
基準年度比		-5.5%	-15.1%	-37.6%

進捗率 (CO₂)
95.8%

■ 市長部局

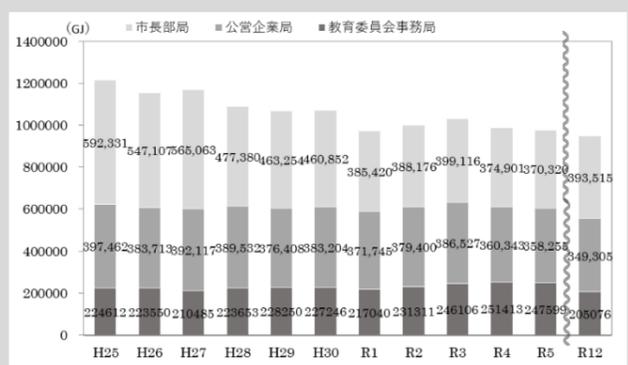
- 令和5年度のCO₂排出量は14,470tであり、前年度比1.5%減となりました。エネルギー消費量は減少、電力排出係数は横ばいに推移しています。
- 総エネルギー消費量の減少の主な要因は、本庁舎の空調機改善工事によりエネルギー消費量が減少したことが考えられます。

進捗率 (CO₂)
79.6%

■ 公営企業局

- 令和5年度のCO₂排出量は13,374tであり、前年度比1.8%減となりました。エネルギー消費量は減少、電力排出係数も改善しました。
- 総エネルギー消費量の減少の主な要因は、ポートレース場で、メインスタンドの全館空調の温度設定を見直したため、電気使用量が削減したと思われます。

特定事業者別総エネルギー消費量



	H25 基準年度	R4	R5	R12 目標年度
市長部局 (GJ)	592,331	374,901	370,320	393,515
前年度比		-6.1%	-1.2%	
基準年度比		-36.7%	-37.5%	-33.6%
公営企業局 (GJ)	397,462	360,343	358,255	349,305
前年度比		-6.8%	-0.6%	
基準年度比		-9.3%	-9.9%	-12.1%
教育委員会事務局 (GJ)	224,612	251,413	247,599	205,076
前年度比		+2.2%	-1.5%	
基準年度比		+11.9%	+10.2%	-8.7%

進捗率 (CO₂)
40.0%

■ 教育委員会事務局

- 令和5年度のCO₂排出量は9,962tであり、前年度比10.1%減となりました。エネルギー消費量は減少、電力排出係数も改善しました。
- 総エネルギー消費量の減少の主な要因は、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、感染対策の緩和により空調のエネルギー使用量が減少したためと思われます。